

新型コロナウイルスの影響に伴う 国内線 路線・便数計画の一部変更について(60)

- 2022 年 7 月 1 日～8 月 31 日の期間において、1,120 便の運休・減便を実施し、当該期間における運航率は、コロナ前の計画である 2020 年度計画比 94%となります。
- 夏の季節に向けた需要の盛り上がりを想定し、7 月において計 160 便の臨時便を運航します。

新型コロナウイルスの影響に伴い、2022 年 7 月 1 日～8 月 31 日における国内線一部路線の運休・減便を決定いたしました。ご利用のお客様にはご不便をおかけして申し訳ございませんが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。なお、2020 年 3 月以来初めて(多客期を除く)、羽田空港発着路線が全便運航予定です※1。

本日の発表内容につきまして、概要は以下のとおりです。
運休・減便・臨時便一覧は、別紙、または [ANA ホームページ](#)をご覧ください。

■本日発表分

対象期間	減便数	対象路線数
7 月 1 日～7 月 31 日	562 便	9 路線
8 月 1 日～8 月 31 日	558 便	5 路線

■本日発表分を含む運航概要

対象期間	2020 年度*1 事業計画旅客便数 (路線数)	運航便数 (対象路線数)	運航率
7 月 1 日～7 月 31 日	24,134 便 (122 路線)	22,814 便 (106 路線)	95%
8 月 1 日～8 月 31 日	24,814 便 (124 路線)	23,231 便 (110 路線)	94%

*1 7 月 1 日の岩国～羽田路線の ANA632 便は欠航を予定しています。

*2 コロナ禍になる前の計画と現在の運航を比較するため、運航率は 2020 年度事業計画比となっています。

■7月1日～8月31日における路線ごとの便数一覧

路線	減便前(事業計画)の便数/日	減便後の便数/日	対象期間の減便数合計
羽田～岩国	5 往復 10 便	4.5 往復 9 便～5 往復 10 便	1 便
成田～中部	3 往復 6 便	0 便	372 便
成田～札幌	2 往復 4 便	0 便	248 便
成田～仙台	2 往復 4 便	0 便	248 便
成田～新潟	1 往復 2 便	0 便	124 便
成田～沖縄	1 往復 2 便	0 便	124 便
伊丹～鹿児島	5 往復 10 便～6 往復 12 便	4.5 往復 9 便～6 往復 12 便	1 便
関西～沖縄	4 往復 8 便	3.5 往復 7 便～4 往復 8 便	1 便
中部～福岡	2 往復 4 便	1.5 往復 3 便～2 往復 4 便	1 便

* ANA グループ(ANA/AKX)の機材および乗務員で運航する便を記載しています。

* これらの計画は関係当局の認可を前提としています。当日の運航状況により運航機材が変更となる可能性があります。

* コードシェア便の運航情報は ANA ウェブサイトでご確認ください。

■別紙: 本日発表分の運休対象便一覧
本日発表分の臨時便一覧

以 上